

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念を掲示し、全員が意識をして実現に向けて取り組んでいる。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない Ⓔ. ほとんどできていない	コロナ禍で難しく挨拶程度となっている。今後は情報発信していきたい。	コロナ禍ではあるが、近隣との交流の提案など積極的につながりを図っている。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓔ. あまりできていない D. ほとんどできていない	紙面で一方的に伝えることが多いが、毎回連絡し、意見があったら反映している。	運営推進会議での意見を活かしサービス活動につなげている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓔ. あまりできていない D. ほとんどできていない	わからないことや、報告物がある時は連絡するが、それ以外では密に連絡を取り合うことはない。	意見なし		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回の研修をおこない、会議でも情報の共有をして身体拘束		A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議で報告があるが、内部のことなのでよくわからない。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	Ⓔ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回研修を行い、研修時に虐待の芽チェックを全職員に実施して普段のケアの振り返りを行っている。		Ⓔ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議で報告があるが、内部のことなのでよくわからない。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない Ⓔ. ほとんどできていない	成年後見制度を利用している方はいるが、職員が制度について学ぶ機会を設けていないので機会を作りたい。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時には時間をかけて説明を行い、納得を図っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者家族からの要望を聞きできる限り対応するよう努めている。家族アンケートは年1回行っていきたい。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族からの声にこたえている。入居者の方の希望を受け入れて支援されている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月1回の会議やその都度話し合いを行い、意見が反映されている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	代表者はストレスのない職場や環境作りに取り組み人事考課、個別面談など行い、広く環境整備に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	雇用関係のことなのでよくわからないが、施設内の環境整備に努めていると思われる。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	人事考課の査定により職員個々に合わせたレベルで社内研修が受けられるよう計画を立てている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	内部研修が行われていることがわかる。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍もあり、交流が難しかった。社内のコロナ対策に尽力していたため社外交流ができていない。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家事や工作などを職員が一方的に行わずに、利用者主体となるよう常に考え意向をくみ取り自立支援ができるよう努めている。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍ではあるが、電話や面会などで可能な限り支援している。	コロナ対応の中、対策を行い、出来るだけ可能な手段で行っている		
<b>Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前にご家族や本人から情報収集し、日々の関わりの中でも過ごし方の希望や意向を把握するようにしている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室担当制で担当者が中心となり現状をアセスメントし、計画作成担当者とともにケアプランを作成している。	意見なし	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居の方が一番良い状態で生活できるよう支援されていると思われる。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々のケアについての記録に加え、カンファレンスノートを使い情報共有と介護計画の見直しに活かしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアを行う上で職員同士が情報共有を行っているように思う。記録を共有しながら介護の見直しをされていると思う。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念に基づき柔軟な対応を心掛けている。受診対応は基本ご家族だが、介護保険外で対応することもある。	意見なし		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医師の往診や近くの薬局と協力関係にあるが、それ以外の地域資源の活用ができていない。	今後地域資源を把握し、暮らしの中に活用できることを望む。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人家族の希望に基づき往診希望の方はときわ診療所を紹介し連携をとっている。外部に受診に行かれる方には普段の様子を伝えている。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院先の病院と直接やり取りをしながら早期退院を勧めている。退院後の食事やADLの変化に注意しながら受け入れを行っている。		A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病院、医療との連携ができていると思う。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族と職員が現状の話し合いをしている。看取りはしていないがどこまでできるかを話し合うこともある。		A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	状況に合わせて支援していると思う。ご家族とも支援内容や今後について話し合いが行えていると思う。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事故発生時の研修やAED研修を毎年行っている。全員が参加できないのが課題。事故報告が出た時は全員で共有している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓔ. あまりできていない D. ほとんどできていない	避難訓練を年2回実施。地震水害等の災害は今年度実施予定となっている。地域との協力体制がいまだ課題。	町内は高齢化率が65パーセントなので救助協力は難しい。企業努力を検討してほしい。	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓔ. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内での訓練はできているが、コロナ禍で町内との連携ができいない。

### Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員全員が一人一人を尊重するケアを意識して対応しているが、時々説得するように話してしまうこともある。		A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者の視線に立った支援を心掛けている。気持ちに寄り添ったケアができているように思う。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓔ. あまりできていない D. ほとんどできていない	一方的な介助ではなく人と人との折り合いを考えながら対応し、入浴食事など本人のペースに合わせている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	何が食べたいか、食べられるかを考え話しあったり、季節の食べ物を取り入れて献立を立てている。盛り付け、片づけもお願いすることがある。		A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共同作業をすることで信頼関係ができていると思う。一方的な支援にならないよう心掛けができている。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月に2回栄養士の指導があり相談に乗ってもらい改善に努めている。栄養士ノートで共有している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中での汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている ⓐ. あまりできていない D. ほとんどできていない	見守り、全介助の人はきれいにできているが、自立されている方の口腔内の状態が確認できていない。		A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要な方へのケア対応はできていると思う。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェック表を用い、その方に合った排泄介助、排泄時間を職員間で共有し、支援を行っている。便秘についても医師と相談して様子を見ながら下剤を服用している。		A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人にできることをやってもらうことで健康維持につながると思われる。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週に2~3回の入浴になっているが、その日のご本人の希望により曜日を変えたり、時間帯を変更して対応している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安眠できるよう音や空調に配慮している。その方に合わせた時間で不規則にならない程度に昼寝の時間、夜間寝る時間を考えている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人ファイルで薬内容が共有できるようにしており、服薬介助を行っているが、職員により理解の差があるので研修などの必要性もある。		A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理に注意して行われていると思う。事故報告やヒヤリハットは出ているが、その都度話し合い改善していると思う。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者に合わせたやりたい事やできることを考え、昔やっていた縫物や書道をやる時間を趣味クラブとして行っている。家事などでもできる限り行っている。	運営推進会議での報告で活動を楽しまれていることがよくわかる。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている ● C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍外出は少ないが、可能な限り天気の良い日など散歩したり、感染状況を見ながらドライブやふるさと村、お花見の外出を行った。	運営推進会議での報告で活動を楽しまれていることがよくわかる。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている ● B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望のある方はご家族と相談し、お財布を持っている。また、買い物に行けないのでスワン商店で仮想通貨を使ったりしている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている ● B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族から電話が来ることが多いが、ご本人から希望があれば電話や手紙をすることになっている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている ● B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の状況に合わせて転倒なく自分で動ける動線を確保している。四季を感じられるように飾りを考え一緒に作って壁に貼っている。		A. 十分にできている ● B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共用空間を工夫し、季節を感じられる設えを行っている。環境の良い生活ができるよう工夫されている。

**IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)**

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている ● B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普通の会話の中から意向をくみ取るよう心掛けている。ここにいると安心と言って下さる方もいる。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている ● B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族や友人との電話や手紙のやり取りを支援している。生活期も職員間で共有している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている ● C. あまりできていない D. ほとんどできていない	往診時は職員が付き添い現状を伝え、外部受診時も手紙などで医師と連携をとっている。週に1		A. 十分にできている B. ほぼできている ● C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者の状態に合わせ受診対応を行っている 定期的に身体ケアの支援が行われている。

			D. ほとんどできていない	回以上看護師の健康観察がある。			
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の意向を聞きながら寝起きをしたり、ご本人のペースに合わせており、職員も共有ができている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所者の個々の状況に合わせた居室づくりをその都度考え、居室には自宅から持ってこられたテレビや棚や写真などを置いている。		A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人な好きな物を傍に置くことで安心して生活ができている。 個々のご利用者の自分らしさを大切にしている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている ⓐ. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で催し物などがなく参加はできないが、外出希望があった時は職員付き添いで外に出たり、散歩したりと対応している。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できることを見つけながら役割や楽しみを探して行っている。 作品制作なども色塗り、切り、張り、などできる人で分担して行っている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	行事、趣味クラブ、毎日の体操を無理やりではなく、やりたくない日はやらないこととして、楽しく行えるよう参加を促している。		A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者のやりたい事や気持ちを尊重している。 本人が自主的にレクリエーションに参加できるよう支援している。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々に関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない ⓐ. ほとんどできていない	コロナ感染対策の為交流していないので時期を見て行いたいと思っている。	コロナかで難しいと思われる。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくるができている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員とのかかわりは深い、地域とのかかわりはできていない。 職員がいることで安心して生活ができていると言って下さる方がいる。	外部との交流ができていないので関わりについてはわからないが、職員は安心できる生活を作るため努力していると思われる。	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者からの信頼で安心して生活できているよう感じる 交流できないのでよくわからない。 職員も地域の人たちもより良い方向に向け努力している。

